



マグル・パフォーミングアーツ・アカデミー・本公演

# 紅葉坂メモリーズ

—この坂を上った人たちに捧ぐ—

2022

3.19<sup>SAT</sup> 17:00 20<sup>SUN</sup> 14:00 21<sup>MON</sup> 14:00

神奈川県立青少年センター  
紅葉坂ホール



作・総指揮◎横内謙介

音楽監督・作曲◎深沢桂子

振付◎ラッキィ池田・彩木エリ

演出補◎鈴木里沙

キャスト

マグル・パフォーミングアーツ・アカデミー生

神奈川県立神奈川総合高等学校舞台芸術科1期生有志

主催◎神奈川県

神奈川県立青少年センター





# 紅葉坂メモリーズ

—この坂を上った人たちに捧ぐ—

2022年3月  
19日(土) 17:00  
20日(日) 14:00  
21日(祝) 14:00

※開場は開演の30分前  
※受付開始は開演の1時間前

神奈川県立青少年センター  
紅葉坂ホール

紅葉坂をめぐる、

オムニバス・ミュージカル作品です。

幕末の頃、この坂の上からペリーの上陸が見えたという。  
そしてここに日本の玄関となる神奈川奉行所が建てられ、  
開国と共に我が国の歴史に名を残した。  
震災と戦争の頃には、ここから関東平野が燃え上がり、  
首都と港が焦土となる姿が見えた。

戦後となって坂の麓の焼け跡には、闇市が立ち。  
そこで戦後の芸能を牽引する天才少女・美空ひばりが、  
みかん箱の上で歌い、人々を熱狂させた。

昭和となってこの坂の上に、青少年センターが建てられた。  
ここは神奈川県文化のメッカとなった。  
中学、高校演劇の県大会の会場ともなった。

そして2014年、マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミーが開講。  
アカデミー生たちは、切磋琢磨し、ここでレッスンを積んで育った。

それは「バイトショウ」という作品として結実した。  
そのアカデミーが、この公演をもって活動終了、解散する。

場所と思い出。この坂で起きた、出会いと別れ。

マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミー生たちが総出演でおくる。

紅葉坂の今と過去、そして未来の物語。

今はこの坂を下って、それぞれの道を進み。

やがて、いつかまたこの坂の上で再会しようと私たちは誓い合う！



神奈川県立青少年センター 紅葉坂ホール  
〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘9番地の1  
TEL.045-263-4475 (ホール運営課)

- ◎JR根岸線「桜木町駅」北改札西口から徒歩8分
- ◎横浜市営地下鉄線「桜木町駅」から徒歩10分
- ◎京浜急行線「日ノ出町駅」から徒歩13分
- ◎みなとみらい線「みなとみらい駅」から徒歩20分
- ◎横浜駅東口からバス「戸部1丁目」下車徒歩2分、「紅葉坂」下車徒歩4分

CAST  
(五十名程)



前売券発売中

料金(全席指定・税込)

- 一般前売 3000円
- 一般当日 3500円
- 大学生以下前売 1000円
- 大学生以下当日 1500円
- ※未就学児入場不可
- ※車椅子の方は公演の1週間前までに  
扉座までご連絡ください

チケット取り扱い

劇団扉座 03-3221-0530  
(平日12:00~17:00/土・日・祝休)

マグカル/マグカル(マグネット・カルチャー)とは、文化芸術の魅力で人を引きつけ、地域のにぎわいをつくり出す神奈川県の取組です。  
マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミー/劇作家・演出家の横内謙介氏を塾長に、神奈川県が舞台芸術の人材を育成するために平成26年10月に開校。  
声楽、ダンス、演技の各分野の一流講師による実践的なレッスン、成果発表会、公演などを通じて、舞台芸術のアーティストを育てています。

CAST 神奈川県立神奈川総合高等学校舞台芸術科1期生有志

STAFF

作・総指揮◎横内謙介 音楽監督・作曲◎深沢桂子  
振付◎ラッキィ池田・彩木エリ(イカキック) 演出補◎鈴木里沙(扉座)  
制作◎神奈川県文化課/扉座  
主催◎神奈川県 協賛◎株式会社クリエイト



クリエイトは、

『紅葉坂メモリーズ —この坂を上った人たちに捧ぐ—』に関わる  
全ての皆さまを応援しています。

株式会社 クリエイト

東京本社/〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2-13 クリエイト本社ビル  
TEL/03-3254-8611 FAX/03-3254-8651 <https://www.create-group.co.jp>

CMスペシャルサイト

